

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	エフビー介護サービス	代表者	柳澤 秀樹	法人・事業所の特徴	会社の介護方針「個別ケア」「認知症ケア」「看取りケア」「地域ケア」を大切にする4つの介護方針の基、平成29年に柿崎区内では初めての小規模多機能居宅介護をオープンしました。ご利用者様一人一人が住み慣れた地域の中で自分らしく生活が継続できるよう支援していきます。
事業所名	あったかほーむ柿崎	管理者	川合 有希子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	1人	1人	人	1人	人	2人	人	6人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	令和元年度 外部評価より ・情報の内容がもう少し細かいと良いので、アセスメントの段階でより細かい情報収集をしていき、利用後も本人・家族と積極的にコミュニケーションを取っていく。	・職員間でのケアの統一ができていなかった。 ・本人のゴール（目標）の把握が不十分。 ・会議や朝礼での情報共有はできているが、その他の情報がはあくできなかった。	・事業所内評価に職員がきちんと取り組んでいることがわかった。 ・外部評価の用紙にもチェック欄だけではなく、評価を書ける欄があると良い。 ・毎年、書式が面倒でいまいちよくわからない。	・定期的に家族カンファレンスを行い、家族側の考え、要望等も話し合いながらコミュニケーションを取っていく。
B. 事業所のしつらえ・環境	令和元年度 外部評価より ・以前の暮らしを把握し、その上で声にならない声を見つけていき、コミュニケーションを取り少しの気持ちの変化や体調に対応していく。	・本人の自宅での生活環境の把握ができなかった。 ・一人一人の「以前の暮らし方」を詳しく把握できなかった。 ・本人の声にならない声をチームで言語化できなかった。 ・生活歴の把握が不十分であったため、本人の心の声を言語化する事ができなかった。	・コロナ禍の中も工夫して、変わらず地域の作品が飾られていて良いと思う。継続して欲しい。	日頃から、利用者様とのコミュニケーションを大切にし、その中で得た情報を職員間で共有し、日々の業務に努めていく。
C. 事業所と地域のかかわり	令和元年度 外部評価より ・事業所が発行する柿崎通信にQRコードを乗せ、利用者様の家族以外にも事業所の存在、日常の様子を知って頂けるようにする。	・暮らしに必要な民生委員や地域の資源の把握ができていない。 ・利用者の自宅での生活の把握ができていない。 ・本人の人間関係の把握ができていない。 ・地域の方に事業所を更に知ってもらう為の宣伝ができなかった。	・事業所に伺うと、職員が笑顔で挨拶してくれる。 ・地域的には事業所について、知られてきている。	・ブログや柿崎通信での宣伝を通じ、地域の方に知って頂き、活動を継続していく。

<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p>	<p>令和元年度 外部評価より ・事業所の近隣以外の地区に住まわれている利用者様の地域行事の把握や参加を目指していく。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの影響で、家族・地域の方が参加できる行事を行えなかった。又、地域行事にも参加できなかった。 ・地域資源の把握が不十分だった。 ・地域の関わりがあるものの、積極的に関わることができなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年はコロナ禍の為、地域のイベントが全て中止となった。 ・事業所行事にも行けない現状であった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナが落ち着いたら、積極的に地域行事等に参加し、地域の方々とコミュニケーションを図り、事業所行事等にも参加して頂けるよう取り組んでいく。
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<p>令和元年度 外部評価より ・平日という事もあり、利用者様の家族の参加は難しい状況であるが、参加して頂けるよう努め、色々な職員の参加も行って行き、地域との交流が出来るよう行って行く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの為、今年度は1度も開催できず。書面にて報告した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染拡大を防ぐため、会議が開催されなかったが、毎回書面にて報告してくれた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染症が落ち着いたら、3密を守りながら、地域や家族とコミュニケーションを図り、意見交換に努めていく。
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<p>令和元年度 外部評価より ・近年、色々な災害が起きている状況なので、事業所だけではなく近隣の住民の協力が必要になってくるので、地域の防災情報を共有していく。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で防災訓練に地域の方に参加してもらえなかった。 ・火災の訓練だけではなく、水害や地震等の訓練もしていくといいのではないかな？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練は開催しているが、夜勤体制が一人だが非常災害時には対応できるのか？ ・事業所の近くの川が氾濫した場合指定の避難所になっているが、そうなった場合、地域の方の受け入れは困難ではないか？ ・避難訓練の参加が今年はコロナ禍で出来なかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・色々な災害が起きている状況なので、事業所だけではなく近隣の住民の協力が必要になってくるので、地域の防災情報を共有していく。